

認定権者記載欄

様式第5-(イ)-⑬

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イ-⑬)

年 月 日

大津市長 様

申請者 住所 _____

氏名 _____ 印

私は、表に記載する業を営んでいるが、令和2年新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、売上高等の減少が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

(表)

※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。当該指定業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。

売上高等

(1) 最近3か月間の企業全体の売上高等に対する、上記の表に記載した指定業種(以下同じ。)に属する事業の最近1ヶ月間の売上高等の減少額等の割合

$$\frac{C-A}{D+E} \times 100 \quad \text{割合} \quad \%$$

A: 申込時点における最近1か月間の指定業種に属する事業の売上高等 _____ 円

B: Aの期間前2か月の指定業種に属する事業の売上高等 _____ 円

C: 最近3か月間の指定業種に属する事業の売上高等の平均 _____ 円

$$\frac{A+B}{3}$$

D: Aの期間に対応する企業全体の売上高等 _____ 円

E: Bの期間に対応する企業全体の売上高等 _____ 円

(2) 企業全体の売上高等の減少率

$$\frac{F-D}{F} \times 100 \quad \text{減少率} \quad \%$$

F: 最近3か月間の企業全体の売上高等の平均 _____ 円

$$\frac{D+E}{3}$$

(注1) 本様式は、業歴3ヶ月以上1年1ヶ月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合で、指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えていることによって、申請者全体の売上高等が認定基準を満たす場合に使用する。

(留意事項) ①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。②市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

大産商第 _____ 号 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

申請のとおり相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間: 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日から令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日まで

大津市長

売上高計算書（イ）－⑬

（中小企業信用保険法第2条第5項第5号（イ）－⑬の規定による）

【記入上の注意】

- 申請の際は、ご自身の行っている事業を事前に日本標準産業分類で確認してください。
- 全ての項目について、記載してください。
- 売上げは円単位で記載してください。
- 減少率は、小数点第3位以下を切り捨ててください。

【1】業種および最近年間の売上げについて（必ず記入してください）

産業分類番号 細分類	業 種 名	指定業種の該当 (○で囲む)	最近の売上高 (直近1年間)	構成比
	業	指定・非指定	円	%
	業	指定・非指定	円	%
	業	指定・非指定	円	%
	業	指定・非指定	円	%
	業	指定・非指定	円	%
合 計			円	100%

【2】売上げ等の比較

(1) 最近1か月間の売上高実績【指定業種】

年	月
円(A)	

(2) Aの期間前2か月間の売上高等実績【指定業種】

年 月	年 月	合 計
円	円	円(B)

(3) 最近3か月間の売上高等の平均【指定業種】

計算式 $(A + B) \div 3 = C$

円(C)

(4) 減少率（実績）【指定業種】

計算式 $(C - A) \div C \times 100 \geq 5\%$

%(イ)

（次頁に続く）

(5) Aの期間の売上高実績【企業全体】

年 月
円(D)

(6) Dの期間前2か月間の売上高等実績【企業全体】

年 月	年 月	合 計
円	円	円(E)

(7) 最近3か月間の売上高等の平均【企業全体】

計算式 $(D + E) \div 3 = F$

円(F)

(8) 最近1か月の企業全体に対する指定業種の売上高等の減少率

計算式 $(C - A) \div (D + E) \times 100 \geq 5\%$

%

(9) 最近3か月の企業全体の売上高等の減少率

計算式 $(F - D) \div F \times 100 \geq 5\%$

%

上記内容について事実に相違ありません。

住所 _____

名称または法人名 _____

代表者名 _____ 印